

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)豊中市東泉丘4丁目計画新築	階数	地上15F地下2F
建設地	大阪府豊中市東泉丘4丁目31-1,1丁目	構造	RC造
用途地域	第二種高度地区	平均居住人員	1,600 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年2月18日
敷地面積	16,757 m <sup>2</sup>	作成者	(株)長谷工コーポレーション 平位
建築面積	4,129 m <sup>2</sup>	確認日	2015年2月19日
延床面積	36,120 m <sup>2</sup>	確認者	(株)長谷工コーポレーション 杉尾



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
 ①参照値 100%  
 ②建築物の取組み 73%  
 ③上記+②以外の 73%  
 ④上記+ 73%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	大規模な開発工事の有る計画にて豊中市の環境アセスを受ける等、緑地率やエコジョーズの採用など環境に配慮した計画を行った	その他 特に無し
Q1 室内環境	住戸の内装仕上げ材には全てF☆☆☆☆の材料を使用している	Q3 室外環境(敷地内) 豊中市の基準に基づき25%以上の緑化率を確保した
LR1 エネルギー	給湯器にエコジョーズを採用	LR3 敷地外環境 駐車場及び駐輪場の確保を市の基準に合わせて行った
Q2 サービス性能	共用部の壁、床の仕上げ材をタイル等にして維持管理の行い易い材料を選定した	
LR2 資源・マテリアル	有害物質を含まない材料の使用を出来る限り行った	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)豊中市東泉丘4丁目計画新築工事		
	建設地	大阪府豊中市東泉丘4丁目31-1,1丁目38-3,1丁目787-1,2		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			4
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			対象外

### 【評価項目】

省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		4.0	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 3.0 住戸・宿泊 3.0	3	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない		—
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			
その他					
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項		
特に配慮した事項					